

第十三
一

明治廿九年九月

箱館ニ并ニ間ニ定期航海開キ郵便物取扱手續制
定ニ付右手續ニ依リ郵便物取扱義在信手願事館
達示方通信大臣照會之件

甲三

外務省

3-2321

0133

明治九年十月十六日

海軍省

通事四八〇号

受第九〇七三

次官

本年十月十六日、家七平、たん、所、汽
 船、以、函、館、コ、ル、サ、コ、ツ、フ、同、之、宣、其、航
 海、ノ、開、キ、ヲ、期、シ、テ、毎、月、一、回、西、地、敷
 往、復、共、小、樽、之、寄、港、之、郵、便、物、通、送、セ
 シ、メ、之、付、別、紙、ノ、通、リ、本、航、路、ニ、附、ス、ル
 郵、便、物、取、扱、手、續、相、定、メ、テ、各、コ、ル、サ、コ、ツ
 フ、領、事、館、ニ、於、テ、右、汽、船、ニ、依、リ、通、送、ス、ル
 郵、便、物、之、往、來、漁、船、ニ、托、シ、通、送、ス、ル
 同、様、取、扱、手、續、令、領、事、館、ハ、法、律、不、相
 違、度、別、紙、取、扱、手、續、相、定、メ、テ、其、取、扱、及、各
 照、会、ス、ル、也

明治九年十月十六日

海軍省

通信省

通信大臣白根專



外務大臣廣野西園寺公望殿

新瀉浦塩斯德線及函館ヨル
サコフ線汽船郵便取扱手續

第一條

支店若クハ代理店ハ出發地ニ於テハ汽船
發航毎ニ遅クモ出發三日前其發港地ノ郵便局ハ
船名及出發ノ時刻ヲ届出ヘシ寄港地ニ於テハ寄
港次第速カニ其地ノ郵便局ハ同様届出ヘシ

第二條

支店若クハ代理店ハ運送スヘキ郵便物ヲ
受取ル為メ汽船出發ノ時刻迄ニ積入シ得ヘキ可
成込接セル相當ノ時刻ヲ計リ船負若クハ店負及
遞送人ヲ當該郵便局ニ差出シ汽船郵便引渡証ト
對照シ其相違ナキヲ認テ后引渡証ニ記名調印シ
(外國人ナレハ調印ヲ要セス以下同シ)且其郵便物

遞信省

教等ヲ郵便航送記ニ式ノ如ク記入シ當該官吏ヲ
シテ之ニ記名調印セシメテ后其郵便物受取り汽
船搭載ノ手續ヲ為スヘシ但本條ノ手續ハ汽
船ニ於テ之ヲ取扱ハシムルコトヲ
得

第三條

支店若クハ代理店ハ汽船入港ノ時ヲ計リ
豫メ端艇若クハ小汽船出發ノ準備ヲナシ汽船入
港ヲ認メタルトキハ速カニ端艇若クハ小汽船ヲ
發シ店負ヲ派シ汽船ヨリ郵便物ヲ受取り持戻リ
郵便航送記ニ對照シテ當該郵便局ニ引渡シ該航
送記相當ノ場所ハ當該官吏ノ記名調印ヲ受置ヘ
シ
汽船入港スルモ若シ相當時間内ニ直ニ郵便物受

取ノ為メ店負末船セサルトキハ汽船ヨリ端艇ヲ
出レ郵便物ノ陸揚ヲナシ當該郵便局ニ引渡スヘ
シ

第四條 船内備付ノ郵便函ハ汽船ノ甲港ヲ出發后
直ニ乙港ヘ投錨ノ際並ニ郵便物陸揚ノ際ノ三回
ニ之ヲ開キ其都度取出シタル郵便物ヲ各別ニ把
束トシ夫々其港發着ノハ航海中發着ノ旨ヲ記シシ
ル紙片ヲ附シ其負數等式ノ如ク郵便航送記ニ記
入レ他ノ郵便物ト共ニ郵便局ニ引渡シ該航送記
ニ當該官吏ノ記名調印ヲ受置ヘシ

第五條 郵便函ヨリ取集メタル郵便物中他ノ郵便
物ヲ汚損スル虞アルモノアルトキハ適宜充分ノ
手當ヲ加ヘ其害ヲ防クコトニ注意スヘシ

遞信省

第六條 郵便物受渡ハ郵便局ノ都合ニ依リ當該官
吏ヲ汽船ニ派出シ船中ニ於テ之ヲ為サシムルコ
トアルヘシ此場合ニ於テモ郵便物受渡ノ証明方
ハ總テ第二條乃至第四條ニ準據シテ取扱フヘシ
但本邦ニ於ケル本條ヲ實施スル場所ハ通信省ヨ
リ豫メ其旨通達スヘシ

第七條 郵便物運送用ノ端艇若クハ小汽船ニハ雨
潮^等他^新汚損ヲ防クヘキ相當準備ヲナシ置ヘキモ
ノトス

郵便物郵送用ノ端艇若クハ小汽船ニハ晝間ハ
通信省ノ徽章ヲ附シタル船旗夜間ハ同徽章ヲ附
シタル角燈又ハ提灯ヲ掲揚スヘシ

第八條 郵便物運送ノ端艇若クハ小汽船ニハ旅客

又ハ他ノ荷物ヲ搭載スヘカラス

第九條 支店代理店若クハ汽船及郵便局相互間郵便物ヲ陸上運送スルトキ夜間ハ通信省ノ徽章ヲ附シタル提灯ヲ携帶セシメ又降雨ノトキハ濕濡ヲ防クヘキ桐油ヲ以テ郵便物ヲ包裝スヘシ

第十條 郵便物ノ陸上運送速度ハ平時一時間二里海上運送ノ端艇速度ハ平時一時間三海里小汽船ノ速度ハ平時一時間六海里トス

第十一條 郵便物ハ鄭重ニ取扱フヘシ或ハ踊ニ或ハ投ケ其他一切粗暴ノ取扱ノ為スヘカラス

第十二條 總テ郵便物受渡ノ場合ハ授受者雙方立會ノ上郵便行囊ノ封緘ヲ檢シ差立局名宛局名及負教等ヲ引渡者ノ所持スル帳簿ニ對照ノ上受渡ノ証印ヲ為スヘシ

通信省

第十三條 命令書第十八條ニ依リ郵便物ノ運送ヲ為ストキハ其旨電報ヲ以テ通信省ヘ報告スヘシ該郵便物急速送達ノ途ナク本館ニ留メ置トキ亦同シ

第十四條 外國郵便局ヨリ郵便物搭載ノ請求アルトキハ帝國郵便物同採取其名宛郵便局ヘ交付スヘシ

外國郵便局發郵便物ヲ搭載シタルトキハ其差出局名宛局名郵便行囊數差立月日ヲ具シ每一ケ年取纏メ翌年三月限通信省ヘ報告スヘシ

第十五條 各汽船ニハ郵便航送記(附録様式ノ帳簿各一冊ヲ備フヘシ該帳簿ハ使用ノ后二ケ年間之

ヲ保存スヘシ
第十六條 哥爾薩港ニ於テハ此ノ手續中ノ郵便局
ハ帝國領事館トス

遞
信
省

3-2321

0138

明治九年十月一日送附

淨書校正

8

明治九年九月廿二日起草矣田

明治九年十月一日

同 十月一日發遣

通商局長



主 儀

送第五一號

外務省通商局長森井三郎

在ニルニ

一等領事久世原政

本年十月より大東七年迄若所有ノ汽船ヲ以テ

ニハサテ向ニ言明ルル所ノ汽船中ニ於テ除キ毎月一面兩地

ニ往復スル小樽ニ寄港シ郵便物ヲ運送セシメ候ニ付

明治九年十月一日

外務省

別紙通商汽船ニ關シ郵便物取扱手續相宜ニ

以テ右汽船ニ依リ貴館より通達ノ郵便物ハ送來

漢船ニ托シ通達セテ同様ニ取扱方ニ相違ナ

今般通商信者ノ申候候間右様以テ了テ取立

別紙取扱手續書會取據此取及也也

送下日本郵船會社郵便船送附一通同者了送附

以上付為取立及取送也

別紙八通附口八七年附屬ノ下